



# WPR3

WINKER POSITION RELAY

ウインカーポジションリレー3

## 取扱説明書



この度は本製品をお買い求め頂きまして誠にありがとうございます。  
本製品はウインカーをポジション化させたり、点滅の速度や間隔を調整したり、LEDバルブに交換した際のハイフラ防止などなど、ウインカーリレーに求められる機能を最大限に搭載した多機能リレーになります。

ご使用前に取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくご使用下さい。また、読み終えた後は、いつでも見られるようお手元に大切に保管して下さい。



### ご使用上の注意



- 火災、感電、車両故障の原因となりますので、車両電源が DC12V 車、車体（ボディ）アース車以外の車には使用しないで下さい。また、本製品を分解や改造、水につけたり、水をかけたりしないで下さい。
- 本製品と同時にシガーソケットを利用した電気製品をお使いの場合、ラジオ放送時にノイズを拾う事がありますが、製品の故障ではありません。
- 破損、故障した場合はすぐに使用を中止して販売店へ点検・修理を依頼して下さい。誤った配線や接続を行うと車両側に致命的な問題が発生する恐れがあり、事故の原因にもなりますので、取り付けは必ず専門業者に依頼して下さい。本製品の誤った使い方によって生じた故障や障害については、弊社は一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承下さい。
- 本製品にはお買い上げ日より1年間の保証がついています。保証書には必ず「販売店名」「お買い上げ日」が記入されているか、また記載の内容をご確認いただき、大切に保管して下さい。
- 右（または左）だけと片側のみ動作が不安定な場合は、リレー本体ではなく、ウインカーバルブに原因があったと多々報告を頂いております。特に格安 LED バルブに交換している場合は、いったん純正バルブで動作を確認してみてください。

## ■取り付け方法■

1. ハザードを作動させ「カッチ、カッチ……」という作動音をたどり、純正のウィンカーリレーを見つけて下さい。純正のウィンカーリレーは右の写真のような部品で、色はブラックやベージュが主流です。多くの車はステアリング正面のメインパネル裏側や運転席の足元右側にあります。
2. 純正のウィンカーリレーを外して本製品を取り付け、安全な場所に両面テープやタイラップ等で固定して下さい。
3. 本体から出ている白色の配線は、イルミネーション（スモールライトをオンにすると電気が流れるプラス）配線に、エレクトロタップまたはギボシを使いしっかりと接続して下さい。
4. 本体から出ている橙色の配線は、バック信号線に接続して下さい。  
※ギアをバックに入れると自動的にハザードが点滅する機能が不要な場合は、橙色の配線は接続せず先端を絶縁して束ねておいて下さい。機能のON/OFFを操作したい場合は、市販のスイッチをご利用下さい。
5. ハザードボタン自体が点滅する車両は、⑨の設定を必ず行って下さい。



## ■作動確認（取り付け後に必ず実施して下さい）■

- ・イグニッションOFFの状態、ハザードをONにするとハザードが正常に作動すること。
- ・イグニッションONの状態、ハザード及び左右のウィンカーを1回だけ作動させると、3回点滅を繰り返すこと。
- ・イグニッションONの状態、ハザード及び左右のウィンカーをONにすると、点滅を繰り返すこと。
- ・イグニッションONの状態、バックギアに入れるとハザードが正常に作動すること。
- ・イグニッションONの状態、スモールランプをONにすると、各ウィンカーがポジション化すること。  
※本製品はメーターパネル内の方向指示印（矢印）も点灯する仕様です。

## ■ウィンカー及びハザードの各モード調整方法■

- ①イグニッションONの状態にする（エンジン始動させないで下さい）。
- ②ライト「OFF」で、ウィンカーレバーを上を2回、下を2回作動させると「ピー」と音が鳴り、ハザードが高速で6回点滅し、右ウィンカーが点滅し始めたら、設定モードに入った状態です。  
※上記のレバー操作はそれぞれ1.5秒以内に行わないと設定モードに入れません。  
※ライトのスイッチが完全に「OFF」の状態になっていないと設定モードには入れません。  
※白色の配線を、常時12V電源やアクセサリ電源に接続していると設定モードに入れません。  
※設定モードに入れなかった場合は、一度イグニッションをOFFにして、最初からやり直して下さい。  
※ウィンカーの「ワンタッチ機能」を標準装備しているスバル車の場合、「ワンタッチ機能」をOFFにしないと設定モードに入れません。スバル販売店にて変更をご依頼下さい。
- ③設定は①から⑨へと順番に行っていきます。  
メーター内の方向指示（矢印）が点滅（点灯）しますので、それを見ながら調整して下さい。  
ハザードボタンを1回ON/OFFすると決定→次の設定項目に移行します。

### ①ウィンカーの点滅スピード調整（出荷時は全14段階の速い方から6番目に設定）

ウィンカーレバーを上を動かすごとにだんだん速くなり、下を動かすごとにだんだん遅くなります。

※点滅回数は1分間に約60~120回の間で調整できます。

ハザードボタンをON/OFFすると「ピッ」音が2回鳴り、次の設定項目へ移行します。

**②ウィンカーの点灯・消灯時間の割合調整**（出荷時は全 9 段階の点灯時間が短い方から 6 番目に設定）

ウィンカーレバーを上を動かすとだんだん点灯時間が長くなり、下を動かすとだんだん短くなります。  
ハザードボタンを ON/OFF すると「ピッ」音が3回鳴り、次の設定項目へ移行します。

**③ハザードの点滅スピード調整**（出荷時は全 14 段階の速い方から 6 番目に設定）

ウィンカーレバーを上を動かすとだんだん速くなり、下を動かすとだんだん遅くなります。  
**※点滅回数は1分間に約 60~120 回の間で調整できます。**

ハザードボタンを ON/OFF すると「ピッ」音が4回鳴り、次の設定項目へ移行します。

**④ハザードの点灯・消灯時間の割合調整**（出荷時は全 9 段階の点灯時間が短い方から 6 番目に設定）

ウィンカーレバーを上を動かすとだんだん点灯時間が長くなり、下を動かすとだんだん短くなります。  
ハザードボタンを ON/OFF すると「ピッ」音が5回鳴り、次の設定項目へ移行します。

**⑤ポジション時の明るさ調整**（出荷時は全 9 段階の完全消灯から 2 つ上げた明るさに設定）

ウィンカーレバーを上を動かすごとにだんだん明るくなり、下を動かすごとにだんだん暗くなります。  
**※昼間に調整を行うと夜間は意外と明るくなりますので、暗い場所で調整して下さい。**  
**※もっとも暗いほうにすると完全に消えた状態となります。**

ハザードボタンを ON/OFF すると「ピッ」音が6回鳴り、次の設定項目へ移行します。

**⑥ポジション設定時にウィンカーを出した際、反対側の点灯・非点灯の選択**（出荷時は「非点灯」に設定）

ウィンカーレバーを上を動かすと左右ウィンカーが点灯し、点灯設定となり、  
ウィンカーレバーを下を動かすと左右ウィンカーが消灯し、非点灯設定となります。

ハザードボタンを ON/OFF すると「ピッ」音が7回鳴り、次の設定項目へ移行します。

**⑦ウィンカーのワンアクション作動時の点滅回数**の設定（出荷時は「3回」に設定してあります）

ウィンカーレバーを上を動かすごとに点滅回数が増え、下を動かすごとに点滅回数が減ります。  
**※点滅回数は、最小1~最大5回の中から選べます。**

ハザードボタンを ON/OFF すると「ピッ」音が8回鳴り、次の設定項目へ移行します。

**⑧ハザードのワンアクション作動時の点灯回数**の設定（出荷時は「3回」に設定してあります）

ウィンカーレバーを上を動かすごとに点滅回数が増え、下を動かすごとに点滅回数が減ります。  
**※点滅回数は、最小1~最大5回の中から選べます。**

ハザードボタンを ON/OFF すると「ピッ」音が9回鳴り、次の設定項目へ移行します。

**⑨ハザードボタン自体が点滅するタイプの車両への対応**（レクサスCT200h、レクサスLS460など）

ウィンカーレバーを上を動かすとハザードが点滅し、ハザードボタンが点滅しない車両へ対応する仕様になり、  
ウィンカーレバーを下を動かすとハザードが消え、ハザードボタンが点滅する車両に対応する仕様になります。

※ハザードボタン自体が点滅する車両は、誤動作を防ぐ為にイグニッション OFF 時は  
ハザードの点滅タイミングが純正と同じタイミングに戻るよう設計してあります。

**※出荷時は「ハザードボタンが点滅しない車両に対応する仕様」となっていますので、  
ハザードボタンが点滅しない車両は⑨の設定変更を行わないで下さい。  
変更するとイグニッション OFF 時にハザードを作動させると点滅せずに点灯状態となります。**

④ハザードの ON→OFF またはイグニッションを OFF にすると「ピー」と鳴り、ハザードが高速で6回で点滅したら設定完了です。**※各設定はイグニッション OFF 後も記憶されます。また、設定の途中でイグニッション OFF にした場合も、そこまでの変更は記憶されます。**